

J R 総連に結集する仲間とともに

鈴木宗男議員を激励！

9月8日、最高裁第一小法廷は、受託収賄など4つの罪に問われ、一、二審で「懲役2年、追徴金1,100万円」の実刑判決を受けていた鈴木宗男衆議院議員の上告を棄却する決定をしました。

鈴木議員は、これまで一貫して無罪を主張してきましたが、検察の主張を鵜呑みにした司法によって有罪とされました。またしても国策弾圧が行われたのです。

本部はJ R 総連、J R 東労組、美世志会の仲間とともに、鈴木議員へ激励を行いました。鈴木議員は決定に対し「異議申立」を行い「これからも断固頑張る！」と力強く決意表明しました。

私たちは、マスコミを使った世論操作などに惑わされず、真実を見抜かなくてはなりません。蒲郡駅事件、J R 浦和電車区事件と同じ国策弾圧に怒りを持って反弹圧の闘いをすすめよう！



鈴木宗男議員への国策弾圧を許さず
反弹圧の闘いをすすめてゆけ！